

【資料1】
2024/12/02
協作成

2024/12/2
会場建設費：執行状況について

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

1

博覧会協会における会場建設費の執行額の精査結果について

- 2023年11月、会場建設費（工事費2,220億円、予備費130億円）総額2,350億円が必要と算定。
- 今後、2,350億円のうち①当時予見できなかった事象への対応として「約87億円」が新たに見込まれる一方、執行にあたっては、物価上昇緩和、コスト削減、現地再精査等の変更を考慮すると、②隙間は現状「約25億円」あることから、現時点での予備費執行は「約62億円」が見込まれ、これを執行しようとするもの。
- なお、総額2,350億円に変更はなく、予備費130億円の範囲内で対応するもの。

(2023年10月時点)
(予算) 最大2,350億円

【予備費】130億円

【工事】2,220億円

・大工区
・主要施設
・土木工区
・インフラ設備
・交通施設
・委託関係 など

① 当時予見できなかった事象への対応 +87億円

・公式参加国出展形態変更への対応 +57億円
・メタンガス対策（ハード面の安全対策） +30億円
P3、4参照

② 現時点の隙間 ▲25億円

・物価上昇の緩和 ▲65億円
・コスト縮小・削減 ▲51億円
・現地再精査・各種進捗等変更 +91億円
P5、6参照

(2024年11月時点)
(予算) 最大2,350億円

予備費執行となり得るのは「約87億円」

現時点の予備費執行は隙間が約25億円のため「約62億円」が見込まれる
今後の執行によって変動がみられる

2

①当時予見できなかった事象への対応1 (約8.7億円執行)

- 公式参加国出展形態変更への対応 約5.7億円

1. タイプX 9棟の有効活用 約32億円【24.9理事会承認済】

2. 空地・空区画における休憩所等※の整備 約25億円【今回、必要額を精査】

※【24.9理事会説明内容】

公式参加者の参加形態に応じて新たに生じた区画については、人工芝舗装のうえ暑熱対策としての間隔テントや冷却設備を設置するなど、子ども向け遊具・遊具場も加味した休憩所等（付帯施設含む）や来場者用サービス・展示施設の整備を進めていく。整備の全体像は未確定であるものの、整備費としては約20～30億円（精査中）を考えており、これを会場建設費で負担する。



面積	協会での整備予定・活用内容
空地1	約900㎡ 休憩所（人工芝整備、テント、ベンチ、テーブル等）
空地2	約900㎡ 休憩所（人工芝整備、テント、ベンチ、テーブル等）
空地3	約3500㎡ 休憩所（人工芝整備、テント、ベンチ、テーブル、駐車場等）
空地4	約900㎡ 休憩所及び付帯施設（人工芝整備、テント、ベンチ、テーブル、南側芝場等）
空地5	約400㎡ 遊具施設（アスファルト舗装、南側芝場等）
空地画（複数）	約300㎡（区画） 未定施設展示体験エリア（ロボット、空気の力くま後） 来場者用サービス施設エリア（休憩所、ベンチ、テーブル等） ミウミウ展示エリア（フォトスポット・展示・車庫等） 会場スタッフ用休憩エリア（暑熱対策含む） ＜24.11末時点の計画であり、今後変更の可能性あり＞

3

①当時予見できなかった事象への対応2 (約8.7億円執行)

- メタンガス対策（ハード面の安全対策※） 約3.0億円

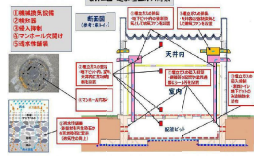
GW工区は約24億円、PW工区は約6億円の合計 約30億円【今回、必要額を精査】

※【24.9理事会説明内容】

GW工区は、2024年6月24日に公表した「会期中の安全対策」に基づき、①機械換気設備、②検知器、③侵入抑制、④マンホール六開け、⑤透水性舗装を、基本として、施設特性に応じた対策を実施。

PW工区は、低濃度ガスが検知された地下鉄工事上部エリア、グリーンワークス区近接エリアで、ガス濃度測定を重点的に実施し、その結果を踏まえて必要な対策を実施。

●所要費用 会場建設費（主に設備対応） 約3.2億円



4

②物価上昇の緩和について（▲6.5億円）

①23年10月時点（予算増額時）

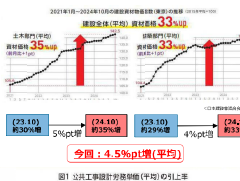
日本建設連合会の資料（資料：21.1～23.2上昇推移・労務単価：2年の上昇推移）により、資材費「13.4%/年」、労務費「4.8%/年」が、当初1,850予算算定時（20.12）から継続することを前提に増額分を精算したもので、
➤ 527億円

②24年10月時点（執行額精査時）

同資料から23.10～24.10の上昇推移比較をみると、資材費は「4.5%/年」増となり上昇傾向にある。また、労務費は23.10時点に比べて上昇幅は拡大している。上記を踏まえ、資材費は「4.5%/年」、労務費「5.9%/年」として将来の物価影響額を試算するため、24.10以降の工事費を補正精算したもので、
➤ 462億円（資材費▲74億円 労務費▲9億円）

③補正結果

この結果、①527億円に対し②462億円となり、差額「▲65億円」の補正額を算定。



5

②コスト縮小・削減 及び現地再精査・各種進捗等変更まとめ（▲2.5億円）

物価上昇緩和（再掲：P5参照） ▲65.0億円

入札等執行減（23年10月～24年9月） ▲14.6億円

発注等の見直し（協賛含む） ▲24.7億円

セレクトアイテムの必要量の見直し ▲16.4億円
会場内資材の再利用方法の見直し ▲5.1億円
若手建築家施設の数値や構造等の仕様見直し ▲1.8億円
若手建築家施設等の品質見直し ▲1.4億円

施工時の仕様等見直し ▲11.8億円

交通ターミナルの施工内容・仕様等見直し ▲4.9億円
GW工区近接の構造や設備等の仕様見直し ▲3.4億円
遊覧館の内装等仕様見直し ▲1.6億円
若手建築家施設等の環境や内装等の仕様見直し ▲1.2億円
情報インフラ整備の部材等の見直し ▲0.7億円

コスト縮小・削減：▲116億円

現地再精査等による数量の変更 40.4億円

大工区・主要施設
・廊下・廊下の仕様の変更 23.9億円
・工事用設備駐車場や仮設道路等整備等の追加
・原状回復のための解体撤去工事の増

交通施設
・警備・消防施設に伴う安全対策増等 12.1億円

基礎設備（土木）インフラ整備
・インフラ道路延長等 4.4億円

公式参加国の準備進捗等に伴う変更 50.8億円

公式参加国の工事進捗等に伴う変更 30.3億円

来場者輸送、施設設備等の円滑化に伴う変更 17.0億円

協賛等による追加対応 3.5億円

現地再精査・各種進捗等変更：
▲91億円（一併、今後精査中）

➤ 差引増減 ▲2.5億円
＜今後の執行状況により変動の可能性がある＞

6

今後の予備費について（残予算：68億円）

- 予備費については、「全工事費2,220億円×予備費率6%＝130億円」で計上。
- 130億円のうち62億円を使った場合、残予算「68億円」での対応の可否を検証。

検証内容

➤ 予備費については、会場建設における予期せぬ事象（風水害等自然災害時の対応や想定を大幅に超えた価格上昇など）が発生した場合にも、即時対応できるよう財源を確保したもので、

➤ 足元の万博会場のハード整備状況については、全体の工事進捗率は約7割を超えており、会場建設費の契約率も約9割となっていることから、ピークアウトしている状況である。

➤ 会場建設費増額時（2023.11）には、整備事業終了までを見据えて予備費130億円を計上していたところ、以後1年が経過していることもあり、建設事業としての不確定要素（リスク）は一定低減していると考えられる。

➤ 以上のことから、今後の不測事態への対応として予備費68億円とするのは、専門事業者の意見を踏まえて必要十分と考えており、会場建設費2,350億円の範囲内で対応していく。

7

会場建設費の執行状況について（2024年10月末時点）

執行項目	総執行額		今後の予定		執行率（%）
	実績	主な内容	小計	主な内容	
大工区	1,345				
土木工区	332				
インフラ設備	237				
交通施設	162				
遊覧館	27				
情報インフラ整備	27				
その他	27				
合計	1,976		306		

2,220億円の執行率： 87.2%（（1,976-447×2）÷2,220）（注）

2,220億円の執行率： 87.2%（（1,976-447×2）÷2,220）（注）

8

資料一 52

大阪・関西万博推進本部第12回会議

<第 2 部> 万博関連事業の進行状況等について

万博関連事業について ① 予算の執行状況

▶「大阪・関西万博に要する府市の費用について」（令和 6 年 2 月 15 日）に記載された万博関連予算（大阪府・市による会場建設費を除く）について執行管理を実施

- ・予定の事業において、予算の範囲内で予定通り執行されている。
- ・引き続き、適切に執行管理を行っている。

(2)	R6 当初予算		執行見込額（10 月 1 日時点）		差引	
	大阪府	大阪市	大阪府	大阪市	大阪府	大阪市
(2) 夢洲地区埋立工事にかかる一般会計負担			令和 6 年度事業実施なし			
(3) 大阪メトロ中央線輸送力増強等	6.5	6.5	13.4	6.5	13.4	0.0
(4) 大阪ヘルスケアパビリオンの建設等	40.1	40.1	80.2	40.1	80.2	0.0
(5) 参加促進	5.1	5.1	10.2	5.1	10.2	0.0
(6) 機運醸成等	6.0	6.0	12.0	6.0	12.0	0.0
(7) 誘致に要した費用			令和 6 年度事業実施なし			
(8) (1)～(7) 以外の費用	28.6	129.4	158.4	26.7	117.4	13.9
(2)～(8) 計	86.3	187.1	273.4	84.4	175.1	13.9

- 大阪・関西万博の準備等に直接資する事業として、国の考えに沿って整理した「大阪・関西万博に要する府市の費用について」のうち、下記 (2)～(8) の項目を「万博関連事業」として、① 予算の執行状況 (P3)、② 事業の進行状況 (P4,5) を報告する。
- また、本来の行政目的のために実施する事業であり、万博のみに資するものではないが、万博後の大阪・関西の成長・発展に資する「大阪版万博アクションプランに基づく事業の状況」等について、参考情報として報告 (P6～8) する。

※大阪・関西万博に要する府市の費用について (R6.2.15公表)

(1) 大阪府・市による会場建設費	最大約783億円 (夢洲地区埋立工事、埋立費、建設費(1)の合計額)	今後を含めた大阪府・市の費用総額の見直し		これまでの大阪府・市の予算への上乗率	
		令和 6 年度当初予算案 (令和 6 年度当初予算案)	大阪府	大阪市	計
(2) 夢洲地区埋立工事にかかる一般会計負担	922.14億円 (大阪府が負担する埋立工事、埋立費、建設費(1)の合計額)	0	0	0	0
(3) 大阪メトロ中央線輸送力増強等	約40.2億円 (大阪府が負担する輸送力増強工事、輸送力増強費)	6.5	6.5	28.4	28.4
(4) 大阪ヘルスケアパビリオンの建設等	約118.6億円 (大阪府が負担するパビリオン建設費、建設費)	40.1	40.1	108.2	108.2
(5) 参加促進	約40.4億円 (大阪府が負担する参加促進事業、参加促進費)	5.1	5.1	12.4	12.4
(6) 機運醸成等	約39.2億円 (大阪府が負担する機運醸成事業、機運醸成費)	6.0	6.0	22.4	22.4
(7) 誘致に要した費用	約4.2億円 (大阪府が負担する誘致費用、誘致費)	0	0	4.2	4.2
(8) (1)～(7) 以外の費用	約278.4億円 (大阪府が負担するその他の費用、その他の費用)	28.6	129.4	207.8	207.8
(1)～(8) 計	最大約1,325.4億円+今後の費用 (大阪府が負担する費用、大阪府が負担する費用)	355.3	456.7	1,039.7	1,039.7

万博関連事業について ② 事業の進行状況

(3) 大阪メトロ中央線輸送力増強等

- 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。
- 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。

(4) 大阪ヘルスケアパビリオンの建設等

- 建設関係: 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。
- 展示・出展関係: 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。
- その他: 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。

(参考①) 大阪版万博アクションプランに基づく事業の状況

健康・医療

- ライフサイエンス・Nakanoshima Cross: 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。
- 次世代ヘルスケア～北大阪健康医療都市(健都)～: 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。

モビリティ

- EVバス・自動運転技術/MaaS: 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。
- ゼロエミッションモビリティ: 万博TDM(交通需要マネジメント)の実施により、万博会場周辺に発生する交通需要を抑制し、万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。万博会場周辺の交通を円滑化させる。

(参考②) 大阪版万博アクションプランから「Beyond EXPO 2025」へ

- 大阪版万博アクションプランに基づいて進めてきた取組の成果を活かし、万博後の更なる成長・発展に向けて、具体的な道筋を明らかにするとともに、府民・市民の方々にも、万博後の大阪のまちや暮らしが、どのように変わっていくのかを示す府民一体の新たな成長戦略「Beyond EXPO 2025」の検討を開始。
- 現在、万博後の大阪の成長に向けて、強力に進めるべき分野について、「府民同僚タスクフォース」を設置し、民間等において取り組むべきものも含め、具体的な施策を検討中(2025年2月に中間報告予定)。

万博後の大阪の成長・発展

大阪版万博アクションプラン (2022～2025年)

- 健康・医療: ライフサイエンス、次世代ヘルスケア
- モビリティ: EVバス・自動運転技術/MaaS、ゼロエミッションモビリティ
- 環境: カーボンニュートラル、スマートシティ
- 観光・文化、おもてなし: 多様な都市魅力の創出・発信、移動の利便性

Beyond EXPO 2025 (2025～2035年)

- 「万博レガシー」の継承: 世界で有名な万博都市・大阪
- イノベーション: 都市魅力・観光
- ビジネス基盤整備: まちづくり・都市基盤、人材

項目	当年度予算 A	3月実績 B	実収対行動態 C	3月定率 D	今般対予算 E	執行対態 C-E/F	3月定率 G	下般対態 H	執行対態 C/A
		(3月実績÷100年額)					(3月定率÷100年額)		
1. 事業活動に要する資金の総額									
2. 1) 支払手数料	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
3. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
4. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
5. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
6. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
7. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
8. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
9. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
10. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
11. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
12. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
13. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
14. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
15. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
16. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
17. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
18. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
19. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
20. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
21. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
22. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
23. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
24. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
25. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
26. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
27. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
28. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
29. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
30. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
31. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
32. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
33. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
34. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
35. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
36. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
37. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
38. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
39. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
40. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
41. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%
42. 支払手数料の増減	6,642	6,642	6,642	100	0	0.00	6,642	6,642	0.100%
43. 支払手数料の増減	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0.00%

2

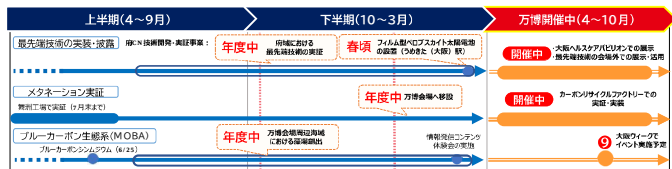
3

カーボンニュートラル～最先端技術の開発・実用化～

【万博開催時に何が見られる？】

- ✓ カーボンニュートラル(CN)最先端技術の会場内外での実装・披露
- ✓ 万博会場内の生ごみ等を用いたメタネーションの実証
- ✓ 大阪湾におけるブルーカーボン生態系の再生・創出の推進

【万博に向けた取組状況】



8

カーボンニュートラル～メタネーション実証～

Q Topic1

生ごみ等を用いたメタネーションの実証



【進捗状況】

- ・大阪湾環境施設組合舞洲工場内で、市内の生ごみを発酵させた際の二酸化炭素と再生可能エネルギー由来の水素により合成メタンを製造するメタネーションの実証を実施中(7月まで)
- ・メタネーションプラントを万博会場に移設中(令和6年度末まで)

【今後の予定】

- ・万博開催期間中、会場内で発生する生ごみ等を用いたメタネーションの実証を実施予定

9

カーボンニュートラル～最先端技術の実装・披露～

Q Topic1

最先端技術の会場内外での実装・披露

万博時にめざす披露内容と期待される効果



10

カーボンニュートラル～ブルーカーボン生態(MOBA)～

Q Topic1

大阪湾のMOBA(藻場)でCO₂を削減！



【進捗状況】

- ・令和6年1月に藻場の創出等を推進する産学官民のプラットフォーム「大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)」を設置。
- ・6月にブルーカーボンポジティブを兵庫県等と共有。藻場の重要性や大阪湾の取組みを情報発信。
- ・藻場の創出に向けた調査・実証事業や、体験型コンテンツを作成中。
- ・アライアンスに、藻場再生・創出や、情報発信に関するワーキングを9月に設置し、具体的な検討を開始。

【今後の予定】

- ・令和7年1月、万博会場対岸の洲崎西海岸において藻場を創出。
- ・大阪湾の藻場の情報発信型コンテンツの体験会を3月に開催。

大阪湾における取組成果を大阪・関西万博や全国豊かな海づくり大会等を契機に全国・世界へ発信

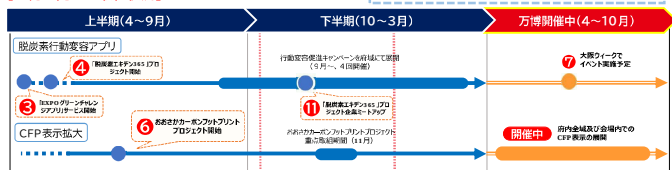
11

カーボンニュートラル～脱炭素行動の定着・浸透～

【万博開催時に何が見られる？】

- ✓ 脱炭素行動変容アプリによるCO₂排出量の見える化
- ✓ 大阪産野菜などのカーボンフットプリント(CFP)表示拡大

【万博に向けた取組状況】



12

カーボンニュートラル～脱炭素行動変容アプリ～

Q Topic1

CO₂排出量の見える化(脱炭素行動変容アプリ)



【進捗状況】

- ・市民の脱炭素行動へのシフトを後押しするアプリの利用を呼びかけ、個人の取組効果の見える化を促進

【今後の予定】

- ・府民向けキャンペーンの実施



13

カーボンニュートラル～CFP～

Q Topic1

CO₂排出量の見える化(CFP)



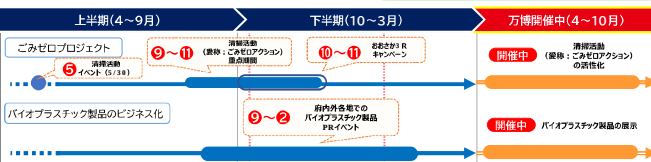
14

大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

【万博開催時に何が見られる？】

- ✓ マイボトルの普及、3R(※)キャンペーンによる普及
- ✓ 街・川・海にこみごみないきれいな大阪
- ✓ 多様な用途で活用が期待されるバイオプラスチック製品

【万博に向けた取組状況】



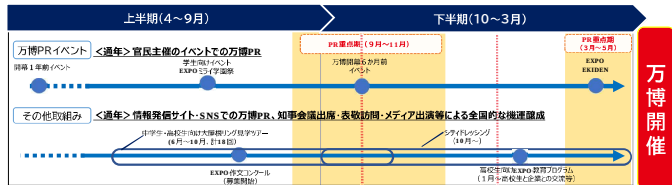
15

万博に向けた機運の醸成

【万博開催に向けてどんなことが行われる？】

- ✓ 博覧会協会等が実施する機運醸成イベントに加え、大阪府市においても様々なイベントの機会を活用し、万博PR
- ✓ SNSやメディアを活用した情報発信や、街なかの万博装飾など、万博開幕に向けて更なる機運醸成を実施
- ✓ 市町村が主催するイベント等での万博PRを支援

【万博に向けた取組状況】



24

万博に向けた機運の醸成

Topic!

情報発信サイト・SNSでの万博PR

大阪・関西万博情報発信サイト
<https://www.expo-osaka2025.com/>

【進捗状況】

- 各地で開催される万博PRイベントの情報や、パビリオンや会期中イベントなどの万博の最新情報について、万博推進局が運営する情報発信サイトやSNSを活用した情報発信を実施
- 令和6年9月から運用を開始した、チケット購入や来場日時予約、パビリオン入場予約に伴う各種サポートを行う「万博来場サポートデスク」の設置場所についても両ツールを活用して周知

大阪府・大阪市万博推進局機運醸成部SNS
 @exposuisinkyoku

X (旧Twitter) Instagram

【今後の予定】

- 万博開幕に向け、引き続き来場意欲向上につながる情報発信を実施

25

万博への参加促進

【万博開催時に何が出来る？】

- ✓ 世界に向けて大阪の魅力を発信するイベント「大阪ウィーク」を開催
- ✓ 万博ボランティアが万博会場や大阪のまちなかで国内外の来場者をおもてなし
- ✓ 子ども招待の取組により、大阪の子どもたちが万博会場で未来社会を体験
- ✓ 万博参加国と府民・市民等が様々な国際交流を展開

【万博に向けた取組状況】



26

万博への参加促進～大阪ウィーク～

Topic!

大阪ウィークの公式ホームページを開設

大阪ウィーク
 春・夏・秋
 笑おう！ 踊ろう！ 歌おう！ まるごと大阪
 Smile! Dance! Sing! Enjoy All of Osaka

【進捗状況】

- 万博会場の催事として、大阪府・大阪市を中心に府内全市町村が連携し、春・夏・秋の3期にわたって大阪の魅力や特色を国内外に発信する「大阪ウィーク」を開催
- 4月以降、市町村等へのイベント別の説明会の開催や出展内容に関するヒアリングを実施。8月26日には第3回市町村催事参加委員会を開催し、調整状況や今後のスケジュール等を共有
- 10月13日に大阪ウィークの公式ホームページや公式ロゴマーク、キャッチコピー、プロモーション動画を公開

【今後の予定】

- 万博会場中における各イベントの実施に向けて、市町村等と調整を重ねながら準備を進める

27

万博への参加促進～ボランティア～

Topic!

募集締切 5万5千人超が応募



▲4月22日 ボランティアユニフォーム発表会の様子

【進捗状況】

- 4月30日に大阪・関西万博ボランティアの募集を締め切り、計5万5千人超の方が応募

応募総数55,634人

うち会場ボランティア: 34,190人

うち大阪まちボランティア: 21,444人

※両方に応募した方20,204人を含む

・募集人数約2万人に対し、登録人数を3万人

(会場ボランティア: 11.4万人、大阪まちボランティア: 1.6万人)に拡充

・6月から面接を実施し、10月に基本研修を開始

【今後の予定】

・活動場所ごとの記置別研修を1月頃から開始するなど、ボランティア活動実施に向けた準備を進める

28

万博への参加促進～子ども招待～

Topic!

大阪の子どもたちを万博会場へ招待

府内の学校に通う児童・生徒 4、5歳児や府外の学校に通う児童・生徒等

大阪府内の学校に通う児童・生徒が学校単位で万博に来場

【対象者】

- 大阪府内の小学校・中学校・高等学校・支援学校等(国立・私立学校を含む)に在学するもの
- ※学校単位での来場を希望しない学校の児童・生徒については、別途入場券を配付

【進捗状況】

- 来場意向調査を実施(4月19日～5月31日)
- ⇒対象校のうち約80%が来場を希望すると回答
- ⇒回答を踏まえ、各学校の来場日時・来場手段について調整中 ※詳細は別途お知らせします
- ・市町村教委・学校向け説明会を実施(7月・10月)
- ・子ども列車の希望確認を実施(10月2日～18日)

【今後の予定】

- 子ども列車の希望確認の回答も踏まえ、各学校の来場日時・来場手段を引き続き調整
- ・パビリオン・団体休憩所等の希望確認を実施

大阪府内に居住する以下の対象者に入場券を配付

【対象者】令和7年4月1日時点で

- ①満4歳・満5歳の幼児
- ②府外の小・中・高等学校等に通学する児童・生徒
- ③高等学校等に在学していない満15～17歳の学生

【進捗状況】

- 7月1日に概要等を掲載した特設webサイトを開設
- 9月13日に申請受付開始
- 【申請期間】令和6年9月13日～令和7年9月30日
- ※大阪府内に居住する子どもたち(4～17歳)については、上記に加え、夏休み期間中に何年度でも入場できる夏バスを配付するなど、府内市町村では各々の判断で、様々な取組を実施

【今後の予定】

- 更なる申請促進のため、府内市町村と連携し、継続した広報活動を実施

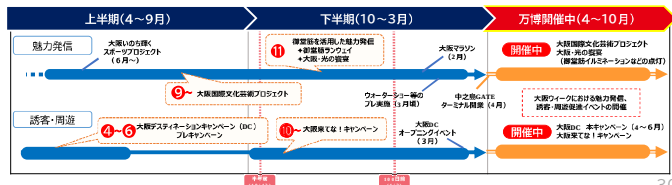
29

多様な都市魅力の発信

【万博開催時に何が実現する？】

- ✓ 万博をきっかけに大阪へ来られる方々に、大阪の魅力をより一層発信するためのイベントや水の回廊の新たなにぎわい拠点の整備を実施
- ✓ 万博会場だけでなく、大阪府内での滞在や周辺を楽しんでいただけるよう、府内各所でイベントやキャンペーン等を実施
- ✓ 大阪に安全・安心で快適に滞在できるよう、多言語対応の強化やWi-Fiスポットの整備等を充実

【万博に向けた取組状況】



30

多様な都市魅力の発信～魅力発信～

Topic!

大阪国際文化芸術プロジェクト(文化芸術の活性化・魅力発信)

【進捗状況】

- 令和5年度より、多彩で豊かな大阪の文化芸術の魅力発信を強化する「大阪国際文化芸術プロジェクト」を実施
- 令和6年度は、府内の劇場やホール、公園等で上伝統芸能や演劇、音楽、アートなど様々な文化芸術プログラムを開催
- OSAKA ART Showcase Leading To 2025 (9/21～23)
- 大阪城西の丸新装2024 (10/12、13)
- EXPO ART & MUSIC WEEKEND (10/12～14、19)
- レビュ Road to 2025!! (11/21～24)
- 第五回 大阪落語祭 (11/24～30)
- 立春歌舞伎特別公演 (2025/2/1～2/6 ※2/7休演) など

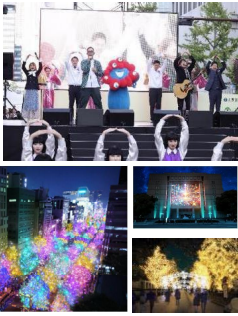
【今後の予定】

- 引き続き、文化芸術プログラムを展開
- 令和7年度は万博開幕にあわせプログラムを展開
- 「大阪ウィーク」で大阪の文化芸術を発信するイベントを実施

31

Topic!

御堂筋を活用した大阪の魅力発信 御堂筋ランウェイ/大阪・光の饗宴



【進捗状況】

- 御堂筋ランウェイ2024(11/3)
 - ・2025年大阪・関西万博のプロモーションを行うとともに例年よりも実施区間を延長するなど 内容を充実して実施
- 大阪・光の饗宴2024(11/3～)
 - ・大阪のシンボルストリート・御堂筋で実施する「御堂筋イルミネーション」と中之島で繰り広げられる「OSAKA 光のルネサンス」の2つのコアプログラムをはじめとした光の一大イベントを開催
 - 御堂筋イルミネーション(11/3～12/31)
 - OSAKA光のルネサンス(12/14～12/25)

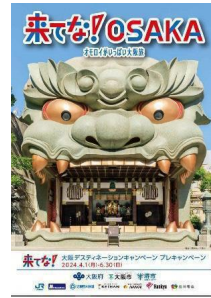
【今後の予定】

- ・令和7年度は、万博の開業にあわせ4月から「御堂筋イルミネーション」と大阪市役所周辺のイルミネーションを点灯

32

Topic!

大阪デスティネーションキャンペーン (全国からの誘客促進)



【進捗状況】

- ・全国から大阪府域への誘客・周遊促進と万博の機運醸成を図るため、「大阪デスティネーションキャンペーン(DC)」を令和7年に開催
- ・令和6年4月から6月までは大阪DC プレキャンペーンとして、JR西日本管内でプロモーション等を実施
- ・令和6年7月に全国の観光関連事業者に向けた「全国宣伝販売促進会議」や「エクスカーション(体験型視察旅行)」を開催

【今後の予定】

- ・令和7年3月に全国でのDCの開催に先立ち、オープニングイベントを開催予定
- ・令和7年4月から6月までJR 6社や観光関連事業者等と協力し全国でのDCを開催

33

Topic!



大阪来てな！キャンペーン (大阪の観光資源の強みを活かした集客・誘客促進)



【進捗状況】

- ・令和6年10月以降、府内各地で、歴史文化・食など、大阪の魅力を体験できるコンテンツや周遊企画等を実施
- 推し飯(メシ)フェスティバル(10/12～14)
- 中之島RIVER LIVE(10/13)
- 秋の週末 わいわいワイン(11/16～24)
- 北摂・河内・泉州の魅力発見!!周遊バスツアーの展開(11月以降随時開催)
- ・大阪圏を大使に片岡愛之助さん・アンミカさんが就任し、首都圏や中京圏等を中心に、大阪の魅力を広くアピール

【今後の予定】

- ・引き続き、集客イベントや周遊企画を展開し、機運を醸成
- ・令和7年度は万博開業にあわせ、4月からキャンペーンをスタート
- ・「大阪ウィーク」では、大阪の魅力を届けるイベントを実施

34

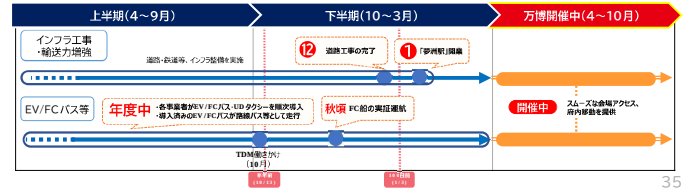
【万博開催時に何が実現する?】

- ✓ 下記取組により、会場アクセス等、大阪での移動がスムーズに!

- ・夢洲内の道路整備・地下鉄の延伸・輸送力増強
- ・一般交通の抑制や分散、平準化(TDMの働きかけ)
- ・EV・FCバスやUDタクシーの導入、船での会場アクセス実現など



【万博に向けた取組状況】



35

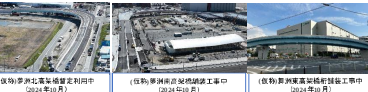
Topic!

インフラ工事の状況(道路工事)



【進捗状況 及び 今後の予定】

- 2024年12月末までに夢洲地区及び周辺地区において新たな道路整備や既存道路改良の完成をめざす
- ・夢洲域内観光外周道路整備[2024年12月末完成予定]
- ・夢洲域内高架橋整備
 - 【(仮称)夢洲北高築橋:2024年8月より工事車両のみ通行可能】
 - 【(仮称)夢洲南高築橋:2024年12月より工事車両のみ通行可能】
- ・夢洲大橋拡張(4車線⇒6車線)[2022年8月完成]
- ・夢洲域内幹線道路拡張(4車線⇒6車線)[2024年12月末完成予定]
- ・此花大橋拡張(4車線⇒6車線)[2022年10月完成]
- ・舞洲東交差点改良(舞洲東交差点立体交差化、平面左折2車線化)
 - 【立体交差:2024年12月末完成予定、平面左折2車線:2022年7月完成】
- ・舞洲幹線道路(4車線⇒6車線)[2022年7月完成]



36

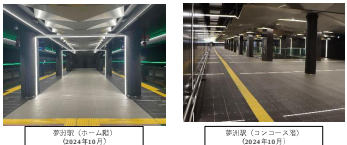
Topic!

インフラ工事の状況(鉄道工事)



【進捗状況 及び 今後の予定】

- 地下鉄の延伸(Osaka Metro中央線/コスモスクエア駅～夢洲駅)について、2025年1月19日開業予定
- ・駅及びシールドトンネルの工事は完成
- ・現在は万博会場へアクセスする夢洲駅南東出入口の整備工事を実施中



37

Topic!

万博開催に向けてEVバス・FCバスが府内を走行!



【進捗状況】

- ・EV・FCバスを導入するバス事業者への補助を実施し、2021年度にFCバス2台、2022～2023年度にEVバス57台を導入。2024年度はEVバス32台・FCバス1台が導入される見込み。
- ・バス事業者は、導入したEV・FCバスを順次路線バス等として府内を走行させ、EV・FCバスや万博のPRを実施。

【今後の予定】

- ・EV・FCバスは万博会場への来場者輸送等に活用

38

Topic!

万博に向けて、UDタクシーが増えています!



【進捗状況】

- ・誰もが安全・安心で快適に移動できる環境の実現に向け、UDタクシーの府内導入率25%の達成をめざす。
- ・大阪府では令和4年度からUDタクシー普及促進事業補助金を創設。国・大阪府等の補助と協議しながら、普及促進の働きかけを実施中



【今後の予定】

- ・府内導入率25%を目指し、タクシー事業者等関係機関への働きかけを継続

39

